

 評価のポイント**CL-2.看護実践能力：ニーズをとらえる力**
【10-2】認知機能低下に対するケアの選択

すぐに帰ろうとする、怒っている、何度も点滴の針を抜く、ご飯を食べない、清潔ケアを拒否する、昼夜逆転など見られる患者へのケアとして、あなたの職場環境でできる取り組みを、各々の場面で1つ以上挙げてください。
⇒ 普段関わっている認知症患者を想像しながら考えてみましょう。

一人の患者を想像してもよいし、複数名の患者を想像してもよい。これまで自分がどのように関わっていたか振り返る。その中で、関わり方で患者の状態が良かった例、逆に悪くなった例もあるかもしれないが、決して関わり方の評価を問う課題ではなく、あくまでも自分の振り返りであるとする。その中で、今回の講義を受けて、今後どのようにかわるか考えることが大切となってくる。